

## 第56回 全日本歯科学学生総合体育大会 開催される

### NIIGATA

**第**56回全日本歯科学学生総合体育大会は、大阪大学の事務主管のもと、冬期部門は、昨年12月にラグビーフットボール、今年の3月にスキーが無事開催・終了いたしました。一方、夏期部門は、2024年7月31日に開会式を挙行し、8月1日～10日までの大会期間において、全国各地で各競技部門の大会が実施されました。新潟生命歯学部からは、冬期、夏期あわせて8部門で計100名の学生が参加しました。

総合成績は22位(デンタルポイント23.0)でした。部門別の総合成績は、硬式野球部が3位、硬式庭球部が5位、スキー部が7位でデンタルポイントを獲得しました。個人部門では、陸上部で3年高口秀治選手が男子砲丸投げと円盤投げで第2位、3年吉川大貴選手が男子200mで第5位入賞、そして男子4×100mリレーが第2位でした。また、スキー部で2年寺澤大成選手が男子PGS(スーパー大回転)第1位とGS(大回転)

第2位でした。各部ともに大変健闘いたしました。夏期部門の大会の開催中は猛暑が続く中、熱中症が心配されましたが、顧問の先生方に加え、多くのOBの先生から手厚いサポートや現地での応援を頂いた結果、無事に終了することができました。心より感謝を申し上げます。今後も、学生部・学生会で連携しさらに上位の成績を目指してまいりますので、皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。



新潟生命歯学部  
学生部長  
二宮 一智



硬式テニス部



野球部



陸上部



## 第56回 全日本歯科学生 総合体育大会

TOKYO

第56回の全日本歯科学生総合体育大会は、大阪大学が事務主管のもと、昨年12月にラグビーフットボール、今年3月にスキーマの冬期2部門が終了しました。夏期部門は令和6年7月31日から開催され、学生達の熱戦が8月13日まで繰り広げられました。また、今年は復活を果たした卓球部が大会への参加を果たし、参加クラブの合計は14部門となりました。

今大会では、バスケットボール部と剣道部が総合優勝という素晴らしい成果を勝ち取りました。また、男子バレーボール部と男子硬式庭球部が準優勝となりました。どちらの試合も最後まで肉薄した接戦で、どちらが勝ってもおかしくない死闘を繰り広げておりました。さらに、女子アーチェリー部が3位と健闘したことで、生命歯学部は総合成績では第7位となりました。来年は、合同合宿の復活や、充実した練習環境の構築を行い、上位入賞が目指せるよう、支援を進めていきたいと思っております。



生命歯学部  
学生部長  
新谷 明一

日頃から学生のために熱意溢れるご指導をいただいているクラブ顧問の先生方、監督、コーチ、OB先生、教職員、校友会の先生の皆様には、さらなるご支援がいただけるよう、引き続き皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。



バスケットボール部



剣道部



バレー部



硬式庭球部



アーチェリー部



卓球部



陸上部

## 第53回 浜浦祭

— のたび6月9日に開催された第53回浜浦祭は、無事に閉幕  
— することができました。今年のテーマは「輝き出す」でした。去年の浜浦祭のテーマが「Re:再生」であったため、今年は新たに学生が輝けるような浜浦祭にしたいという意味を込めて決めました。当日は天候に恵まれ、模擬店や縁日を行うことができ、その他にも各団体による発表、親善試合、新潟病院での学生による無料歯科相談等、多くの学生が輝く姿がありました。最後になりましたが、浜浦祭を開催するにあたり、ご尽力くださいました先生をはじめ地域の皆様ならびに関係者の方々、お祝い金を賜りました校友会の皆様へ深く御礼申し上げます。



新潟生命歯学部3年  
浜浦祭実行委員長  
成澤 悠葉



令和6年浜浦祭運営スタッフ

## 無料歯科相談を開催！



開会式での学長あいさつ



多くの人で賑った模擬店



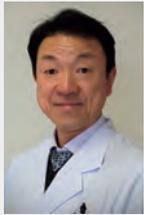
ライブ演奏も盛り上がった



新潟大学とのバスケットボール親善試合

## 教授紹介

新潟



新潟生命歯学部  
微生物学講座  
三上 正人

**私**が研究の道に進むきっかけとなったのは、大学時代に実験漬けの日々を過ごしたことです。新潟大学理学部化学科の4年生になった私は、生化学講座に所属して毎日深夜まで実験をしていました。と言っても、研究に燃えていたわけではなく、講座のメンバーと話すことが楽しくて居残っていたというのが真実です。講座は、研究だけではなく旅行やコンパなどコミュニケーションを図る重要な場でもありました。卒後40年になりますが、当時のメンバーとは今でも時々集まって飲み会をしています。

学生の皆さん、大学時代の友人は一生ものです。大学生活、そしてこれからの人生を共有できる同級生や部活・サークルの仲間を作ってください。人生のスパイスになること間違いなしです！



①大学2年生。実験室にて。②講座メンバーとの海水浴(後列右から3番目が本人)  
③卒業式後の謝恩会にて(左が本人)。④講座忘年会(右から2番目が本人)。

東京



附属病院  
口腔インプラント  
診療科  
柳井 智恵

**夏**になると、山下達郎の歌を聞きながら過ごした青春の日々が蘇ります。私は生命歯学部(当時 歯学部)に入学後、先輩の勧めで硬式庭球部に入部し、厳しい練習を乗り越えながら6年間テニスを楽しみました。もちろん、歯学の勉強も怠りませんでした。恩師の園山昇先生と住友雅人先生の講義に深く感銘を受け、口腔外科学講座に入局し、海外留学もさせていただきました。国内外で素晴らしいメンターや友人に出会い、歯科医師としての経験を豊かにしてきました。

学生の皆さんには、何事にも積極的に挑戦し、メンターを見つけ、立派な歯科医師になるよう邁進してほしいと思います。



①2年時のテニス部合宿 同級生たちと。②6年時の歯学部 後輩たちと。  
③スイスベルン大学医学部頭蓋顎顔面外科学講座に留学。  
④顧問として創部50周年記念祝賀会で祝辞。⑤2023年歯学部硬式テニス部門総合優勝

## 国家試験体験記

**私**は第117回歯科医師国家試験に合格し、現在は附属病院で臨床研修歯科医として勤務しています。今回は国家試験のために私が行っていた勉強法について紹介させていただきます。国家試験に向けて勉強されている皆さんの参考になれば幸いです。

### ○積極的に授業に望む

当たり前のことですが、毎日の授業は大切です。何も考えず聞くのではなく、先生方の伝えたいことを汲み取るよう努力し、わからないことがあればどんなことでも授業後や放課後に質問に行くことが重要であると感じました。

### ○反復学習をする

授業でやった内容は復習をしなければすぐに忘れてしまいます。私は放課後にすべての授業の振り返りをするよう心がけていました。参考書等も同じです。次の日の朝でもいいので、同じ内容を繰り返し勉強することが合格につながると思います。

### ○アウトプットをする

アウトプットのやり方は人それぞれですが、私は誰かに勉強を教えることは1番効果があると6年間を通じて痛感しました。積極的に友人と勉強をしてみてください。

最後になりますが勉強をすることだけが国家試験対策ではありません。部活や趣味で程よく息抜きしながら、学生生活を楽しんでください。皆さんの国家試験合格を心よりお祈り申し上げます。



附属病院  
臨床研修歯科医  
寺元 大貴  
(113回)

## 学生短信 Tokyo

### 多種多様な学生たちと 共に高め合って

**私**は、高校大学時代をスイス、アメリカで過ごしました。また学生時代からesportsに取り組み、社会人になってからもヘッドコーチ兼アドバイザーを務めました。戦略系ゲームでは世界大会に出場しました。帰国後は化学メーカーに勤務。ある日、「人を幸せにする職業に就こう」と考えるようになり「医療分野で私にできることは何か」と思い立ちました。

本学に編入してからも辛い経験が何度ありましたが、学友たちに救われ、かけがえのない友人も出来ました。共に学び高め合う仲間達から、新たなアイデアや学びへの活力を得たいと考えています。



生命歯学部4年  
小川 徳丸

東京

### 『歯科業界ハンドブック 2024年版』

監：小畑 真 編：日本歯科新聞社

出版社：日本歯科新聞社 出版年月：2024/6  
請求記号：D.06/N71 登録番号：100039696

このハンドブックは、歯科業界に関わる各種データや統計、法規、業界のルール、関連団体の役割、歯科の医育機関等に関し、大変わかりやすく編集されています。業界の全体像を把握する上でも、また卒前・卒後教育の参考書としても最適であり、本学学生さんには卒業までに、是非ともご一読頂きたいお勧めの一冊です。



#### ●図書館開館情報

開館情報はQRコードから閲覧ください。

新潟

### 『医科歯科連携・多職種連携』

著：相澤孝夫 他

出版社：医歯薬出版株式会社 出版年月：2024  
請求記号：D2-A 登録番号：000141450

本書では、医療・介護の変化とともに注目される、医科・歯科・多職種の連携についての事柄が詳しく説明されています。最新の情報をもとに、医科歯科連携・多職種連携が求められる社会的背景や臨床の場における実践の実例紹介、オピニオンリーダーへのインタビューなどが記されており、医療現場で働く方々にはもちろんのこと、初めて学ぶ学生などにも勧められる1冊となっています。



#### ●図書館開館情報

平日 9:00 ~ 18:00 第2水曜日 12:00 ~ 18:00 土曜日 終日閉館  
貸出・返却・閲覧のみの利用になります。

図書館からの  
推薦図書

## D Muse2024開催される

2024年は久しぶりの対面開催でした。2021年まではCOVID-19感染拡大のため中止、2022と2023年はZoomによるWeb開催でした。D Muse(DはDental、Museは女神を表す)は女性歯科医師が気軽に参加しやすい場を作ることが目的だったため、以前は女性のみでの参加でしたが、2022年からは男性も参加できるようになりました。今回は講演として、「歯内療法の変遷」講師：北村和夫(附属病院 総合診療科1 教授)、公演として「長唄・三味線の世界」企画：柁屋巳津二郎(長唄唄方)、出演：柁屋勝英治(長唄唄方)、柁屋勝司郎(長唄三味線方)が行われ、多くの参加者が集まり盛況に終わりました。その後行われた懇親会では、久しぶりに同級生やお世話になった先生方と楽しいひと時を過ごされていました。



## 📷 校友フォトコーナー

学生さんからの投稿写真を募集します。写真タイトルと名前(ペンネーム可)を付けてください。講義中の写真撮影は禁止です。右のQRコードより応募してください。



「近所から見えるもの」



「夏の思い出」



「たまや〜」



「近所から見えるもの」

校友の 歴史の重さ 手渡して 頼むぞ後輩 母校の未来 伝統を守ってゆきます 我々も 富士見・浜浦 熱き心で

KOYU Times 2024 Oct. | no.47



2024年10月1日発行 発行人：渡邊儀一郎 編集人：小川智久  
発行：日本歯科大学校友会 日本歯科大学生命歯学部100周年記念館2F TEL.03-3261-8971 FAX.03-3264-8745  
URL <http://www.koyu-ndu.gr.jp/>